



radio Camnetに続くマガジン版 雲心月性

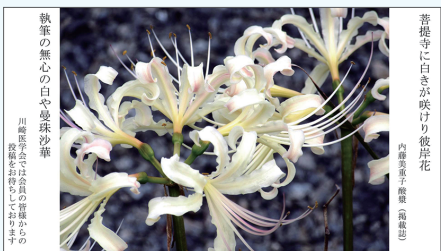
大槻ワールドへようこそ

Camnet マガジンをお楽しみの皆様。マガジン版「雲心月性」です。いかがお過ごしですか？

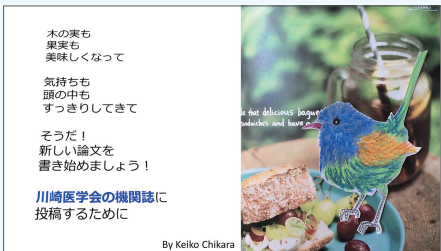
さて、大槻は川崎医科大学の中にある学内の学会である川崎医学会の運営委員長を務めています。教員や教授の先生にエリアに入るところには、メールボックスがあって、そこにデジタルサイネージが設えてあります。

いろんな情報を掲示するのですが、医学会として発刊している機関誌への投稿を促すスライドを月の前半2枚、後半2枚で流しています。友人の Ms. Keiko C の描いたイラストを使わせてもらったり、自分で撮った写真を使ったりしています。

では、2017年の9月と10月のスライドを紹介します。



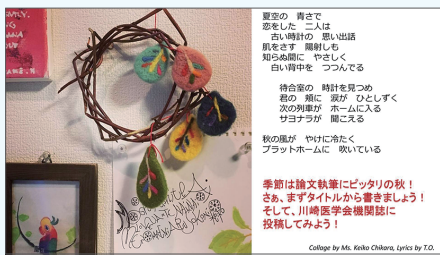
9月になれば、曼珠沙華！彼岸花です。朱いのは田んぼの畦などでよく見かけますが、白も気高い印象です。



さて、コラージュもステキですね。青い鳥が、テーブルに置かれたパンと木の実でしょうか、楽しんでいるみたいです。背景はハチミツでしょうか。



サンザシの果実です。ちなみにブルーストの「失われた時を求めて」では、サンザシが幼年時代などのシンボルとして表現されていますね。



これはイラストではありませんが、手作りの雑貨を集めた壁飾りでしょうか？ 秋の小部屋に丁度いい感じですね。



秋の田んぼには、稲穂が黄金色に輝いてますね。実は、此处、大学のすぐ近くです。



背景に楽譜のあるコラージュですが、夢見る乙女はどんな音楽を聴いて、何を夢見ているのでしょうか？



さて、岡山県浅口市寄島町では、アッケシソウの自生地があります。独特の赤さ、そして地を這う様に広がっている様子は、他では見られないものですね。



さあ、秋も深まってきました。枯葉も舞い散り、落葉が沢山、敷き詰められてきていま

す。
さて、オリジナル曲の秋の歌。iTunes リリースしています Scenes in Seasons の1曲「プラットフォームⅢ」です。

秋風と 遊ぶ光
くぐり抜けながら 二人は whm
倅せを ひとつひとつ
確かめることに 溺れた

指先に こぼれそうな
今も美しい 思い出さえ
消えそうな 朝の霧に
連れ去られていく 遠くへ

色付いた 並木通り
幾度この季節 過ぎて whm
重ね合う 肌のほわり
この想いだけが 震えた

言葉さえ 言い尽くして
見つめ合うだけで 崩れていく
もう二度と 触れ合えない
二人分かった 旅立ち

白い頬 伝う涙
唇を寄せて 拭えば whm
一言を 告げる前に
誘われてしまう この愛

オリジナルCD
プレゼントします！
詳しくは
プレゼントコーナーで

もう次の 列車が来る
絡めた小指を 離れたなら
あなたへの 贈り物は
プラットホームの サヨナラ

皆様、今年の秋は、何を楽しみましょうか？
芸術の秋？ 食欲の秋？ でも、豊穡の秋も楽しめますね！

プロフィール 大槻 剛巳 (おおつき たけみ)

- 川崎医科大学衛生学教授
- 0歳：京都府福知山市にて生誕
- 14歳：京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
- 14歳：KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
- 15歳：倉敷市に転居
- 15&18歳：NHKあなたのメロディー出演
- 18歳：YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
- 20歳：YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
- 24歳：川崎医科大学卒業
- 以降：川崎医科大学血液内科～衛生学にて診療・研究・教育に従事
- 1992-1996年：米国留学(医学研究)
- 1996年：岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
- 2009年：Camnet CH-F(10-19)パーソナリティ担当
- 現在に至る